（新）地域産業雇用創出チャレンジ支援事業費

【地域づくり推進課　予算額 223,298千円】

事業の目的

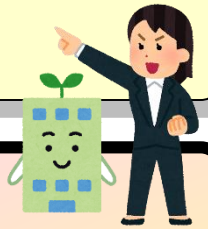
○ 国の新たな政策パッケージや地方創生交付金を活用し、地域の雇用創出につながる事業拡充や創業、事業承継にチャレンジする事業者を支援

1. わくわく地方生活実現政策パッケージ

◆ 移住支援

1世帯あたり100万円を給付

- ✓ 地方に移住する東京23区在住または通勤者
- ✓ 県が指定する中小企業等に就業したら給付
- ✓ 60件分（国1/2　県1/4　市町1/4）

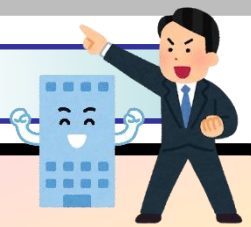


◆ 創業支援

事業費400万円まで、**最大200万円を補助**

- ✓ 創業予定者（移住者に限定しない）
- ✓ 地域への波及効果が期待される事業、地域課題の解決に資する事業など
- ✓ 30件分（国1/4　県1/4　事業者1/2）

2. 地域産業雇用創出チャレンジ



◆ 事業拡充支援

事業費600万円まで、**最大400万円を補助**

- ✓ 過疎地域や半島地域等の小規模事業者
- ✓ 地域の産業振興に資する事業や、新たな分野へチャレンジする事業など　※新たな雇用増が要件
- ✓ 50件分（国1/3　県1/6　市町1/6　事業者1/3）

◆ 事業承継支援

事業費200万円まで、**最大100万円を補助**

- ✓ 事業承継する事業者
- ✓ 地域の住民生活の支障を解消または緩和する事業など
- ✓ 10件分（国1/4　県1/8　市町1/8　事業者1/2）

（新）人材確保に向けた企業の魅力向上事業費

【若者定着課　予算額 14,452千円】

事業の目的

○　県内企業による魅力向上に向けた主体的取組を促し、若者に選ばれる雇用環境づくりを進めるため、企業内の人材育成やキャリアパス構築等を支援するとともに、各種媒体により企業情報を発信

事業の概要

（新）県内企業のキャリアパス導入のための支援

社内の教育体系やその評価・給与反映制度等構築を促す経営者向け説明会・個別相談会や、社内研修指導者育成講習会を実施（各6か所）

ながさき県内就職応援サイト「Ｎなび」

県内企業情報・求職情報を発信
さらに、学生のインターンシップに対するエントリー機能を追加するなど機能強化

地元新聞社と連携した県内企業情報発信（ＮＲ）

県内企業や県内大学の魅力を紹介するフリーペーパー（NR）を作成し、大学・高校・各世帯に配布（年間10号）

（新）学生と企業の交流強化事業費

【若者定着課　予算額 28,103千円】

事業の目的

○ 機能強化したキャリアコーディネーター等を中心に、学生と企業との交流機会の充実を強力に推進

事業の概要

（拡）キャリアコーディネーター等による県内活動の強化

キャリアコーディネーターに新たにチーフ職を配置する等により、大学訪問活動を強化し、大学就職課と協力した学生の県内就職の働きかけを強化

企業向けにも企業相談員が、ながさき県内就職応援サイト「Nなび」登録を推進し、登録企業の魅力向上を支援

（拡）早期から学生と企業が直接触れ合う機会の強化・拡充

就職活動スケジュールに合わせて「合同企業説明会」や「合同企業面談会」を実施するとともに、就職活動を意識する前の早い段階から、講義の時間を活用した大学1，2年生向けの「就職スタートアップセミナー」や、「学生と企業の交流会」を実施し、経営者や若手社員の声を直接聞くなど県内企業を知る機会を充実

（新）県外進学者Uターン就職促進事業費

【若者定着課　予算額 27,857千円】

事業の目的

○ 本県出身者が多く進学する福岡県及び首都圏の学生を中心に、県内企業を知る様々な機会を提供するとともに、SNSの活用により県内就職情報等を発信することで、地元就職に対する意識を醸成

事業の概要

（新）ＳＮＳを活用したふるさと情報発信

若者のコミュニケーションツールであるSNS（Instagram、Twitter）を活用して、現役大学生や市町とも連携しながらリアルなふるさと情報を発信

キャンペーン等によりフォロワー拡大を図り、多くの学生に県内就職情報を発信

福岡県及び首都圏を中心とした取組

福岡及び首都圏にキャリアコーディネーターを新たに各１名配置し、大学への訪問を強化し、協力大学を開拓するとともに、教授や学生グループ等を介し、直接学生と接触する機会を積極的に設定

【福岡県】

福岡県内の大学生と県内企業が気軽に交流できるキャリアコネクトカフェを開催するとともに、帰省時期に合わせて県内企業見学バスツアーを実施し、交流を深化

【首都圏】

九州・山口各県と連携した合同企業説明会の開催や県内企業へのインターンシップを支援

高校生の県内就職促進対策

【若者定着課　予算額 81,518千円】

事業の目的

○ 高校生がふるさとの魅力と県内企業の魅力に気づき、県内で働くことに対する意識を醸成するための専門スタッフを配置するとともに、県内求人確保や就職促進のための各種イベント・キャンペーン等を振興局・関係機関と連携して展開

事業の概要

キャリアサポートスタッフの配置

県外への就職割合が高い工業高校等にキャリアサポートスタッフを22名配置
生徒や保護者に対して県内就職の魅力を伝え、学校と県内企業の連携を強化し、県内企業への就職支援を実施

高校生や保護者・教員向けの企業見学会

各高校の専攻等に合わせて、生徒、保護者の県内企業見学会を実施
新たに、進学校の進路指導教員にも県内企業見学の機会を設け、県内外に進学する生徒へ魅力を伝え、県内就職の意識を醸成

このほか・・・

- 地元就職の魅力を伝える保護者向けパンフレットの作成
- 振興局による県内就職促進の取組
- 労働局と連携した求人確保キャンペーン

（新）ふるさとを活性化するキャリア教育充実事業費

【義務教育課　予算額 2,688千円】

事業の目的

○「職業体験学習」を通して学習プログラムを構築し、生徒がふるさとを愛し、未来を担おうとする実践力を育むことで県内定着を推進

事業の概要

○拠点校8校の県内中学生が地元企業と一体となって取り組む「職業体験学習」を実施

職業体験学習

- 仮想会社設立
- 地元の拠点となる場所で市場調査
- 地元の経営者等からアドバイスをもらいながら仕入計画作成
- 収支決算　など

○職業体験学習を通して、ふるさとのためにできることを考え、実行する生徒を育成する学習プログラムを開発